富士宮歩こう会 鉄道沿線シリーズ

大井川本線 19駅ウオーク

▷第2ステージ◁

富士宮歩こう会が主催する、令和に替わって最初のウオークは鉄道沿線シリーズ、大井川本線19駅ウオークの第1ステージでした。千頭駅から金谷駅までの全行程19駅を4回に分けて歩きます。

今回は第2ステージ（田野口駅・下泉駅・塩郷駅・地名駅・川根温泉笹間渡駅）の5駅。年の瀬も近づき、年末の慌ただしさを迎える前の今年最後のウオークは、初冬の心地良い空気と青空の下、バス2台で89人と共に出発しました。

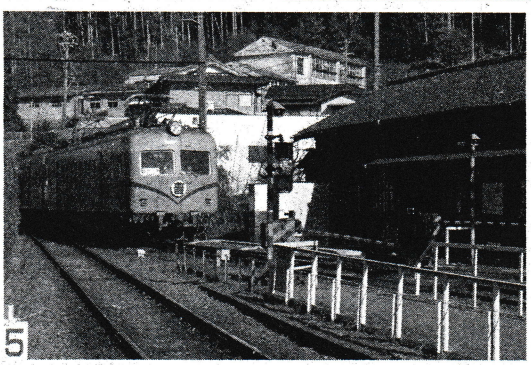
下泉駅前

田野口駅～川根温泉笹間渡駅

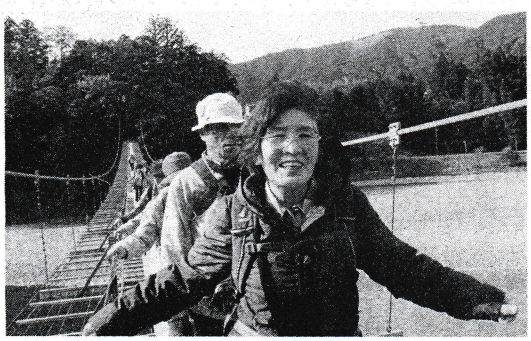
ついこの間までにぎわいを見せていた紅葉の季節も過ぎ去り、山々の色も変わっています。車窓から見える景色は落ち着き、穏やかさが伝わってくるようでした。途中の休憩も含め、2時間半ほどでこの日のスタート地、田野口駅近傍に到着。体操の後、5駅を目指してのスタートとなりました。

中徳橋を渡り、緩やかで少し長いアップダウンが続く県道77号線をのんびりと歩き、途中の町営グラウンドで休憩。その後、下泉駅まで歩きます。この辺りはユズの産地でもあるようで、たくさんの実がついた木々を眺めることができました。

その後、再び県道77号線を通り、塩郷ダム堰堤（えんてい）の上を通り、くのわき親水公園キャンプ場で昼食タイム。天候に恵まれ、風もなく暖かな日。青空の下、おいしい食事の時間となりました。

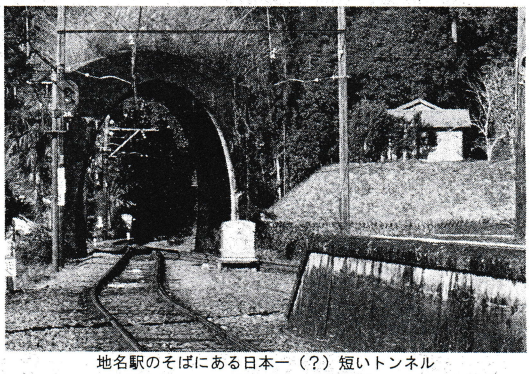


スタート直後に中徳橋を渡って上り道を行く（上）、下泉駅へ入る金谷行きの電車



大井川に架かる長さ220㍍のつり橋を渡る

くのわき親水公園キャンプ場で昼食



地名駅のそばにある日本一（？）短いトンネル

塩郷駅でつり橋をバックに短縮コースの仲間が記念撮影

地名駅で記念撮影

午後からは、塩郷吊り橋（恋金橋）、正式名は久野脇橋と言います。大井川に架かる吊り橋では一番長いそうです。渡るには人数制限（10人くらい）もあり、さすがこの長さ（長さ220㍍、高さ11㍍）になると揺れも大きく、苦手な人は腰がひけ、手すりにつかまりながら。自信のある人はバランス良く進みますが、皆さん渡り終えるまでやっぱり時間がかかりました。偶然にもSLが橋の下を通る時間帯で、トーマス号が通過する時は、写真愛好家でにぎわいます。

ここからは塩郷駅・地名駅と続き、地名駅からは電車に乗る人、帰途に就きました。

◇

記念のためチケットのみ購入する人もおり、富士宮歩こう会は月1度の行事ですが、歩くことを会員の健康のためにしていたようです。

最後は道の駅川根温泉で別コースの人たちと合流し、それぞれおいしい食事をしたり、ゆっくりゆったりと良質の温泉に浸かり、満喫しました。

今回は川根温泉という名湯温泉があり、第2ステージは温泉満喫コースも設定。短いウオークの後、電車で川根温泉まで行き、ゆっくりゆったりと良質の温泉に浸かり、満喫しました。

ゴールの川根温泉笹間渡駅

ウオークは、地名駅・川根温泉笹間渡駅。そこから少し歩くと間もなく最終ゴール、道の駅川根温泉に到着です。

今回は川根温泉という名湯温泉があり、第2ステージは温泉満喫コースも設定。短いウオークの後、電車で川根温泉まで行き、ゆっくりゆったりと良質の温泉に浸かり、満喫しました。

来年1月19日は総会ウオークで市内を1周します。午前8時に富士山本宮浅間大社ふれあい広場へ集合。参加費無料、申込不要です。

そして、私たちと一緒に歩いてお仲間になりましょう！

文 由井 英子
写真 森竹 鍵治